

別紙 2

異文化理解促進プログラム協力講師 自己紹介

※公開可能な内容のみ記載ください。



名前：林 芝好（リン シコウ）
職業：学生
所属：広島大学大学院人間社会科学研究科
専門分野：人文社会科学
日本語レベル：上級 N1 130
英語レベル：初級 TOEIC 770

出身国や外国で過ごした経験について教えてください：

私は中国の山東省出身です。日本に来る前に、中国の大学で日本語を学びました。日本との交流活動をたくさん参加し、国際的な視野を広げるのに役に立ちました。大学4年生の時、日本の広島大学へ来て、修士、博士に進学してきました。また、台湾に2週間短期留学しました。

旅行が好きなので、韓国、台湾、香港、マカオ、日本のいろいろなところに旅行しました。

広島の児童・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：

自分の経験を基づいて、中国での生活経験や世界各地の旅行した見聞、そして日本での留学体験をシェアしたいと思います。

中国語と日本語を教えた経験があるので、両言語の類似点と相違点もシェアしたいと思います。

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：

中国の山東省の威海という海辺の小さな町からきました。趣味はバドミントンをすることです。博士を卒業してから大学の教員になりたいです。私は文化に非常に興味があり、現在言語学の研究をしています。言語現象の背後には文化の本質が隠されているので、言語現象を研究することで文化を探究できると考えています。また、私は特に旅行が好きです。大都市の賑やかさよりも、自然がもたらす心地よさをもっと楽しんでいます。そして、旅先で出会った人々と交流し、現地の風土や人情を感じるのも大好きです。